

鈴木 浩二 議員

「日本一安心安全なまち刈谷」のブランディングを!!

「引き続き「日本一安心安全なまち刈谷」の実現に向け取り組む」

市長は日本一安心安全なまちを掲げ、ロードマップに多くの政策を取り上げ推進してきた。しかし、日本一安心安全とは、幅が広く市民が実感することが難しい。日本一安心安全なまちに対する市長の思いは。

ロードマップは、おおむね達成できた。日本一安心安全なまちは、防災や防犯など物理面だけでなく、日々の暮らしの中での安心感や精神的安らぎも重要と考える。令和5年度は、安心できる子育て環境の整備に向け、NBO(エヌボ)を導入する。また、侵入盗の多発や全



センサーライトなどの補助制度を周知し日本一安心安全なまちへ

谷口 睦生 議員

地方創生臨時交付金を活用するなど、さらなる物価高騰対策を!!

「国の動向を見守り、交付金が措置される場合は適切に対応する」

新型コロナウイルス感染症対策として、地域経済や住民生活の支援のため創設された国の交付金である地方創生臨時交付金を財源とした市の施策は。令和2年度は感染症の影響を受けた事業者の支援として、中小企業持続化支援事業など4件、3年度は市内小中学校の特別教室に無線LAN環境を整備する事業などに6件活用し、4年度は市民や事業者の支援として水道の基本料金を免除する事業など8件に活用予定である。

今後の物価高騰に対する市の取組や考え方は。

牛田 清博 議員

18歳まで医療費の通院も無料にすべきでは

「各保険者への負担増が懸念されるため、現時点で予定はない」

刈谷城建設は多くの市民が反対しているが、それでも強行するのか。

かつての姿を取り戻すこ



市民の生活支援につながるような交付金の活用を

黒川 智明 議員

市の目標である交通事故ゼロ達成に向けさらなる取組を!!

「適切な道路交通環境整備と交通安全思想の普及徹底を推進する」

交差点等の危険箇所データを活用した対策の仕組みは。刈谷市yurica Car g oプロジェクトで収集したデータ等により危険な交差点等を特定し、専門性の高い損害保険会社等からの助言を参考に対策を実施している。令和5年2月から公開した「かりマップ」に交通事象等のデータを掲載し、地域関係者に活用していただく。

横断歩道上の死傷者数は過去5年間で横ばいである。歩行者を認知できる環境改善が必要だが、市の対策は。

城内 志津 議員

保育士・幼稚園教諭を増やし、給与の引上げを!!

「配置人数は今後の動向を注視し、給与水準は公立私立とも適切だと考えている」

介護職員の人材確保の新たな取組、拡充はあるのか。令和4年度と同様だが、さらなる介護人材の確保、育成支援を行っていききたい。

障害福祉分野における人材不足を懸念している。市の認識はどのようか。

本市を含めた全国的な課題であると認識している。

給食費無償化、18歳までの医療費無料化、多子世帯への支援を今すぐ検討をしないのか。

国の施策を踏まえ、検討した予算案になっている。

幼保無償化の対象外と

ら、整備効果が見込まれる区域を優先して整備していく。



環境保全対策を講じた下水道整備の推進を



職員が働きやすい環境を整え、障害のある方に寄り添った待遇向上を

3月定例会における新型コロナウイルス感染症への主な対策

- 傍聴者の間隔を空ける ●質問質疑の際、密接を避けるため議場に入る議員の数を減らし、別室でモニター視聴を実施

議会トピックス

議員研修会を実施

(2月2日)

きました。

【講師】

議会事務局実務研究会会員 野村 憲一 氏

【テーマ】

政治分野におけるハラスメント対策について

研修会では、政治分野における男女共同参画の推進に関する法律の一部改正の経緯や最新のセクハラ・パワハラなどの事例を基にご講義いただきました。

編集後記

かけはし

3月定例会では市長、教育長より令和5年度の方針が示されました。一般会計の当初予算では前年比2.2%増の金額を計上しています。魅力ある住みよいまち、次代を担う人材を育みにぎわいのある明るいまち、そして安心して暮らせるまちを実現するために「人が輝く、安心快適な産業文化都市」を目指していきます。

◆市民の皆様への御理解と御協力をいただき少しずつコロナ禍前の状況に戻りつつあり、経済再生も大きく期待されています。◆マスクの着用が個人の判断に

(議会広報委員会)